



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月4日

上場会社名 KYCOMホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9685 URL <http://www.kyd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 正 樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長IR担当 (氏名) 吉村 仁 博 TEL 0776-34-3512
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,120	△0.2	△8	—	1	△91.8	△0	—
29年3月期第1四半期	1,123	27.9	17	428.5	12	△19.0	△18	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 △0百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △20百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	△0.06	—
29年3月期第1四半期	△3.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	4,587	2,030	44.1	398.61
29年3月期	4,670	2,031	43.3	398.47

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 2,024百万円 29年3月期 2,024百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

平成30年3月期における配当予想額は現時点で未定であります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,610	10.0	50	△25.3	60	△3.6	30	△9.8	5.90
通期	5,470	13.6	240	51.4	260	58.8	170	212.2	33.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	5,115,492株	29年3月期	5,115,492株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	35,421株	29年3月期	35,421株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	5,081,071株	29年3月期1Q	5,081,046株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善傾向を背景として、設備投資や個人消費に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、欧米の政治リスクに対する警戒感やシリア・北朝鮮などの地政学的リスクの高まりなどから、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のなかで当社グループは、事業の柱であるソフトウェア開発及び関連業務やコンピュータ関連サービス事業を中心に、グループ間で連携を取りながら提案営業の強化に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は11億20百万円（前年同期比0.2%減）となりました。また、新規事業や新会社譲受（M&A）に伴う減価償却費及びのれん償却の負担により、営業損失は8百万円（前年同期は17百万円の営業利益）、経常利益は1百万円（前年同期比91.8%減）となりました。これに、営業外損益の計上、特別損益の計上及び税金費用等を加味した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は0百万円（前年同期は18百万円の純損失）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は次のとおりです。

当社グループの報告セグメントは、業績の評価、事業戦略の構築、経営資源の配分等を行ううえで重要性に基づいて決定しており、「情報処理事業」、「不動産事業」、「レンタカー事業」、「人材関連事業」の4つで構成されています。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は、情報処理事業では売上高は8億89百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益は21百万円（前年同期比48.4%減）、不動産事業では売上高は36百万円（前年同期比3.1%増）、営業利益は14百万円（前年同期比30.8%増）、レンタカー事業では売上高は30百万円（前年同期比105.4%増）、営業損失は14百万円（前年同期は19百万円の営業損失）、人材関連事業では売上高は1億37百万円（前年同期比7.2%減）、営業損失は14百万円（前年同期は2百万円の営業損失）となりました。これに、その他及び調整額を加味した結果、営業損失は8百万円（前年同期は17百万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は45億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ82百万円の減少となりました。

流動資産は15億11百万円となり、42百万円減少いたしました。これは主に仕掛品が43百万円増加したこと及び、受取手形及び売掛金が1億11百万円減少したことによるものであります。

固定資産は30億75万円となり、40百万円減少いたしました。これは主に減価償却費及びのれん償却による減少であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は25億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ82百万円の減少となりました。

流動負債は12億32百万円となり、3百万円減少いたしました。

固定負債は13億24百万円となり、79百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が64百万円、リース債務が14百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月12日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	610,377	626,191
受取手形及び売掛金	625,054	513,760
有価証券	115,185	129,746
商品	6,771	5,478
仕掛品	14,869	58,436
原材料及び貯蔵品	1,615	1,385
その他	183,834	179,906
貸倒引当金	△3,386	△2,957
流動資産合計	1,554,321	1,511,947
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	596,163	588,582
土地	1,179,740	1,179,740
その他（純額）	434,835	415,080
有形固定資産合計	2,210,738	2,183,403
無形固定資産		
のれん	164,296	152,011
その他	14,931	15,089
無形固定資産合計	179,227	167,101
投資その他の資産		
投資有価証券	438,493	439,427
その他	322,823	321,050
貸倒引当金	△35,887	△35,887
投資その他の資産合計	725,429	724,591
固定資産合計	3,115,396	3,075,095
繰延資産	463	429
資産合計	4,670,181	4,587,471

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,026	43,225
短期借入金	240,000	220,000
1年内返済予定の長期借入金	294,700	284,437
未払金	326,820	324,676
未払法人税等	29,073	3,866
賞与引当金	77,990	120,610
その他	207,533	235,283
流動負債合計	1,235,144	1,232,099
固定負債		
長期借入金	1,181,456	1,117,440
退職給付に係る負債	77,254	76,300
その他	144,954	130,719
固定負債合計	1,403,665	1,324,460
負債合計	2,638,809	2,556,560
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,612,507	1,612,507
利益剰余金	382,081	381,773
自己株式	△9,413	△9,413
株主資本合計	1,985,175	1,984,867
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,107	40,391
為替換算調整勘定	△1,010	△285
その他の包括利益累計額合計	39,096	40,106
非支配株主持分	7,099	5,938
純資産合計	2,031,371	2,030,911
負債純資産合計	4,670,181	4,587,471

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,123,293	1,120,927
売上原価	878,994	900,366
売上総利益	244,298	220,560
販売費及び一般管理費	226,337	228,858
営業利益又は営業損失(△)	17,961	△8,298
営業外収益		
受取利息及び配当金	6,004	7,264
有価証券運用益	—	5,459
その他	8,071	4,241
営業外収益合計	14,075	16,966
営業外費用		
支払利息	5,854	6,169
有価証券運用損	12,219	—
その他	1,491	1,479
営業外費用合計	19,564	7,648
経常利益	12,472	1,019
特別利益		
投資有価証券売却益	3,906	44
特別利益合計	3,906	44
特別損失		
投資有価証券評価損	30,986	—
特別損失合計	30,986	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△14,606	1,063
法人税、住民税及び事業税	△843	2,533
法人税等合計	△843	2,533
四半期純損失(△)	△13,762	△1,469
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△18,368	△308
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	4,605	△1,161
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	226	284
為替換算調整勘定	△7,244	724
その他の包括利益合計	△7,018	1,009
四半期包括利益	△20,781	△459
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△25,386	701
非支配株主に係る四半期包括利益	4,605	△1,161

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。